

競争原理と経済における生活の進歩

令和7年2月12日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

競争が向上を与える。これは地球における歴史の真実である。経済はこれにおいて、新しい未来の実現を有するのである。また競争原理は、西洋の源流である。

しかし競争は、生存本能における一つの現実なのである。これらはアジア的発想は、競争でなく、共存であることは正しいのである。

これらは西洋の原理主義という世界の国際原則（International principle）は、競争を有するものである。

これらは、今日競争が社会的弱者を生み出すこと、また競争がヒエラルキーの形成を与えることにおいて、新しい判断を得ることは可能である。これらは、競争と倫理性という西洋的価値観へ、アジアにおける共生の思想が、新しい世界を与える可能性なのである。

これらは西洋の良心が世界を与えることは真実であり、彼らが世界の維持運営への責任を履行し世界が存在することも真実である。

しかし新しい未来において、すべての国家における責任の分担や、競争から共生への転換などは、西洋の良心との対話が、文明と文化の融合を提案し、新しい世界と未来の実現を行うことは可能であると考えられる。

これらは現状の経済システムへの疑問は、競争における問題の創出や、格差の形成へ、ベーシックインカムにおける公正な社会システム、また、競争から共存への転換という新社会主義思想などを提案できるものである。

これらは西洋における自由主義と競争原理、人道主義という現実に対して、新しい世界の国際原則を提案するものである。

これらは新しい世界の枠組みの提案であり、競争が生存本能に立脚した現実であることは真実であり、生存の保証と基本的生活の保障は、生産性や効率性の向上を有する今日の技術進歩が、新しい社会の創造を実現できるものであり、それら豊かさの共有における新しい世界の実現は政治のプレゼンスにおいて可能なのである。

これらは新しい豊かさという未来は、技術進歩における今日の現実であり、それらの共有は、格差から公正な富の分配への転換、社会的弱者への救済は、競争から共生への転換などを提案できるのである。

これらは新たな世界との対話であり、新しい未来の共有の提案である。世界の有する矛盾と葛藤は、公正さを失う世界への警告なのである。

これらは我々、黒田インターナショナルコンサルティング LLC が提案する新しい世界と未来であり、新たな世界との対話は、未来の共有という新しい世界の合意、すなわち国際原則への提案なのである。

